

下記注意事項を十分理解し、守った上でご使用ください。

取付作業時の注意事項

使用前・使用時の注意事項

本製品を正しく固定するための両面テープに関する注意

- 車内温度が10℃以下の貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬季に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。●貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。●両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、使用しないでください。●両面テープの粘着力に手を触れたり、ホコリ等を付着せないよう注意してください。●両面テープの貼り直しはしないでください。

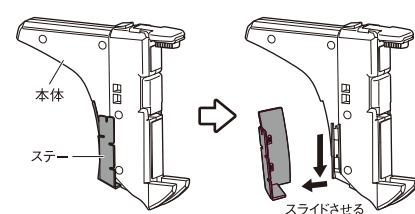
【警告】 ご使用前に必ずお読みください。

- 走行中、運転者は安全のため絶対にスマートフォンを見たり、スマートフォンや本製品の操作をしたりしないでください。

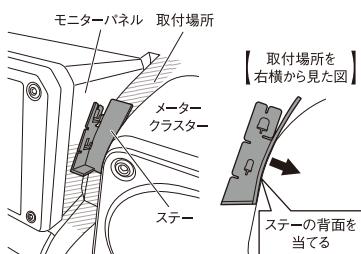
【注意】 ご使用前に必ずお読みください。

- 用途以外の目的で使用しないでください。●高温下や車から離れる際には、スマートフォンを本製品からはずしてください。●炎天下の車内の熱等により、本製品が熱くなる場合があります。●正しくホールドされかかったり、走行状況や悪路・段差等の路上環境により、スマートフォンが傾いたり、落下したりするおそれがあります。状況に応じてスマートフォンを本製品からはずしてください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えないでください。●走行前に本製品がしっかりとホールドされていることを確認してください。また、スマートフォンがしっかりとホールドされていることを確認してください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品を取りはずす際は内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、ノリはかし剤を別途ご用意いただき、使用してください。

ステーの脱着イメージ図



(図1)



取付位置の確認

※本製品の取り付け・操作は、必ず安全な場所に停車して行なってください。

本製品は、車両にステーを貼り付けてから本体をステーに取り付けます。

車両にステーを貼り付ける前に、本体をステーに取り付ける方法(車両への取付方法③-②-①の下線部分)を確認しておくことをおすすめします。

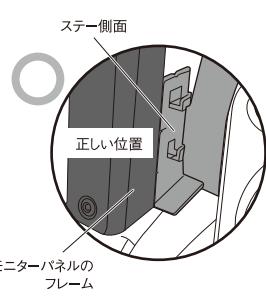
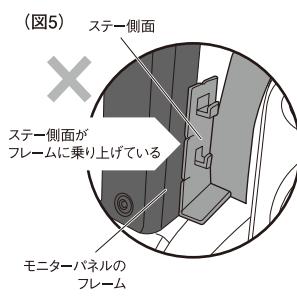
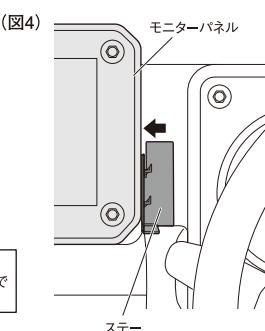
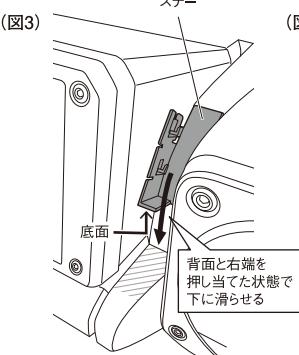
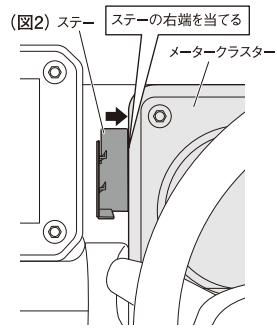
- 本体からステーをスライドさせて取りはずし(「ステーの脱着イメージ図」を参照)、ステーの貼付場所を確認します。ここでは確認だけをしますので、両面テープ剥離紙は剥がさないでください。

①ステーの背面をモニターパネルとメータークラスターの間の取付場所に当てます。(図1)

②ステーの右端をメータークラスターに当てます。(図2)

③ステーを取付場所とメータークラスターに押し当てる状態でステーの底面が下に付くまで滑らせます。(図3)

④ステー側面がモニターパネルのフレームに乗り上げないように注意して、ステーの側面をモニターパネルに当てます(図4・図5)。この位置がステーの貼付位置となります。



車両への取付方法

- 1 脱脂剤・クリーナー等を別途ご用意いただき、モニターパネルと取付場所(図1)の汚れ・ゴミ・油分・保護剤等をきれいに拭き取ります。(脱脂作業)

- 2 ステーを車両に取り付けます。

①ステー側面の両面テープ剥離紙を剥がします。(図6)

②取付位置の確認で確認した貼付場所に両面テープが密着するように押し付けてしっかりと貼り付けます。(図7)

※粘着を安定させるため、貼り付け後10分程度おいてから次の工程に移ってください。

【注意】 「本製品を正しく固定するための両面テープに関する注意」を参照してください。

- 3 本体をステーに取り付けます。ステーにはフックが2つあり、フックAを本体の取付穴Aに、フックBを取付穴Bに引っ掛け本体を取り付けます。(図8)

①本体裏側の両面テープ剥離紙(2箇所)を剥がします。(図9)

②両面テープが貼り付かないように注意して本体裏側の下部をステーの背板の上部に当て(図10-①)、本体を少し下にスライドさせてフックAを本体側面のレールの間にれます。(図10-②)

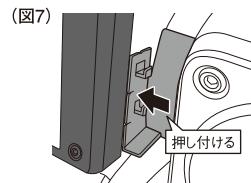
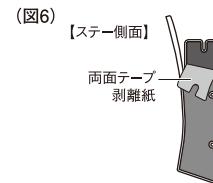
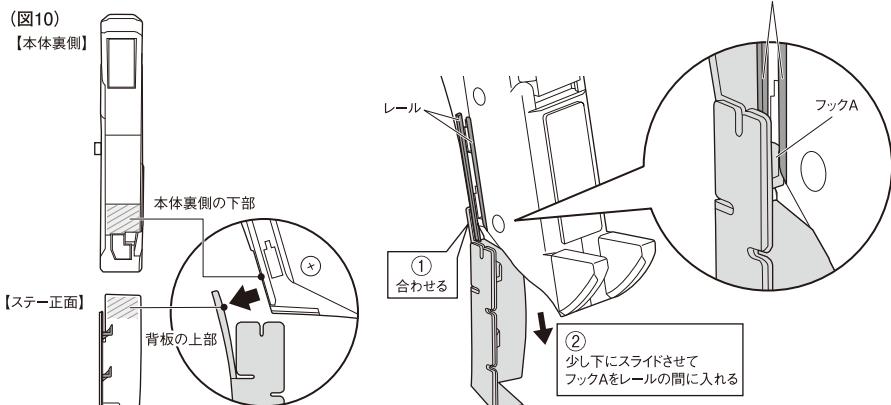
③本体右側をメータークラスターに当て(図11-①)、そのまま下にスライドします。(図11-②)

※フックAが本体の取付穴Aに、フックBが取付穴Bに引っ掛かり(図8)、本体の取り付けが完了しました。

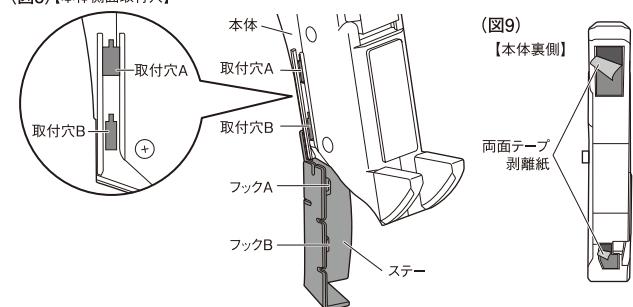
【注意】 「本製品を正しく固定するための両面テープに関する注意」を参照してください。

注 意 本体をステーに取り付ける際は、必ず本体右側をメータークラスターに当てた状態のまま下にスライドしてください(図11)。当てた状態でスライドしないと、ステーのフックが破損する原因となります。

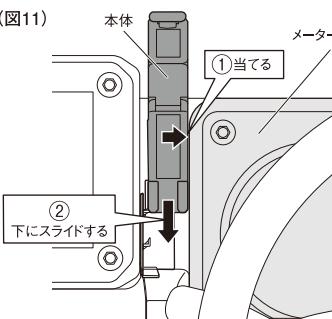
(図10)
【本体裏側】



(図7)

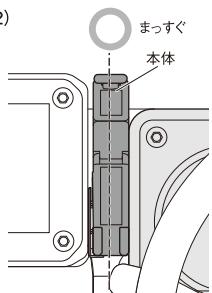


(図9)

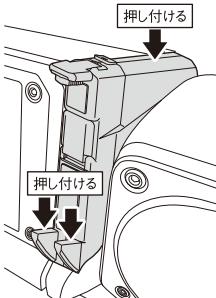


- 4 本体がまっすぐになっていることを正面から見て確認し(図12)、両面テープが密着するように押し付けます。(図13)

(図12)



(図13)



ホールドサイズの調節方法

- お買い上げ時はスマートフォンを縦向きでホールドする状態になっています。
- スマートフォンを横向きでホールドする場合は、ベースを手前に下ろしてから以下の工程を参照してください。(図14)
 - ※ベースは硬めに収納されています。ベースを下ろす際は、本体を手で押さえながら下ろしてください。
 - ※ベースを元に戻す際は、カチッというまで押し込んでください。

① リリースレバーを手前にスライドしながら、トップアームを上へ上げます。(図15)



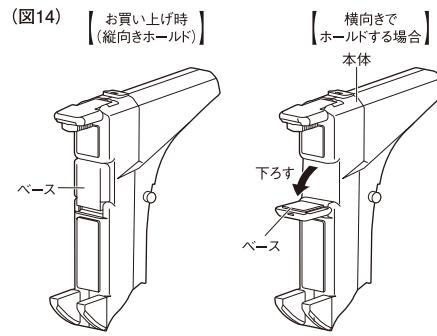
・ホールドサイズの調節時にトップアームを上に上げる際は、必ずリリースレバーを手前にスライドしながら上に上げてください。

注意 トップアーム・スライドアーム・ベースを無理に引っぱったり、過度に力を加えたりしないでください。

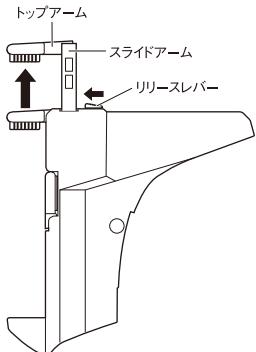
② スマートフォンをアンダーアーム(横向きでホールドする場合はベース)にのせ、トップアームを下ろしてスマートフォンを挟みます。(図16)

③ スライドアームをつまむようにしてスライドアームだけをさらに2~3mm程度下げます(図17)。この際、トップアームは動かしません。

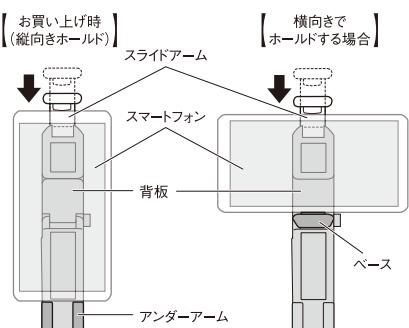
スマートフォンの脱着方法 ②を参照してスマートフォンを取りはずします。



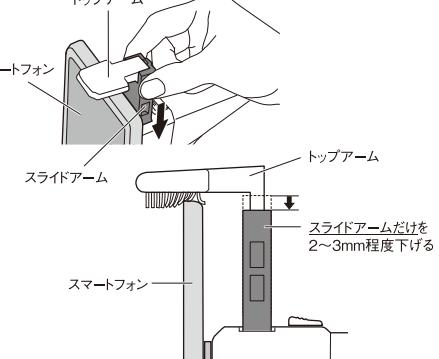
(図15)



(図16)



(図17)



スマートフォンの脱着方法

※以下の図は、縦向きにホールドする場合のものです。

① スマートフォンをトップアームに当てて押し上げ(図18-①)、スマートフォン下部を押し込んで(図18-②)スマートフォンの背面を背板のクッションラバーに当てます。(図18-③)この際、スマートフォンが左右中心になる位置でホールドしてください。(図19)



・スマートフォンを無理矢理脱着しないでください。

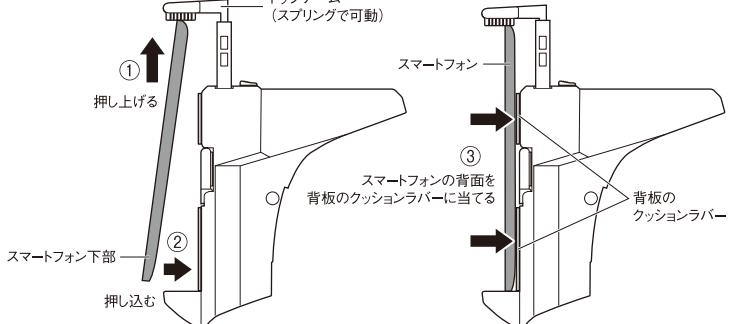
・スマートフォンが片側に偏った状態でホールドしないでください。(図20)

注意 ・スマートフォンが斜めになってしまったり、背板のクッションラバーとの間にすき間がある等、安定しない状態でホールドしないでください。

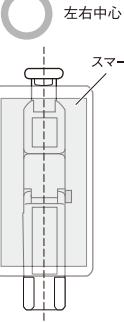
・スマートフォンを脱着する際は、スマートフォンが落ししないよう注意しながら行なってください。

・ホールドラバー・クッションラバー・アンダーアームが劣化・破損した場合は使用を中止してください。(図22)

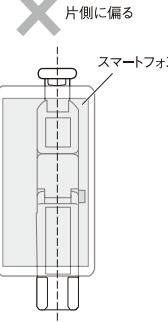
(図18)



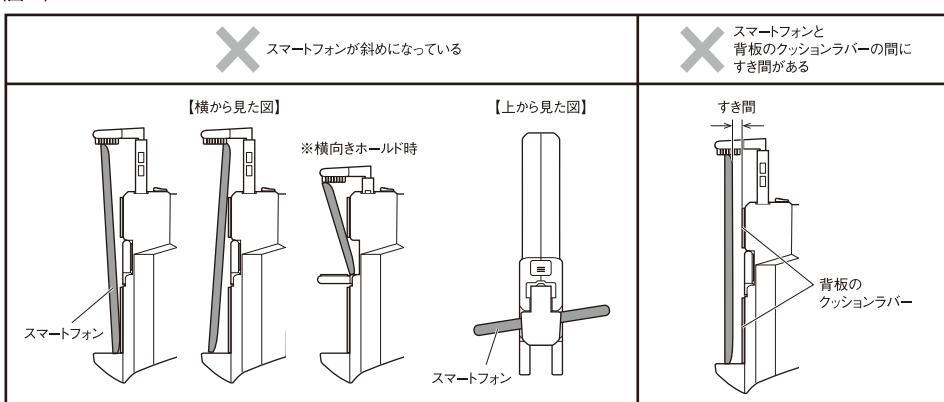
(図19)



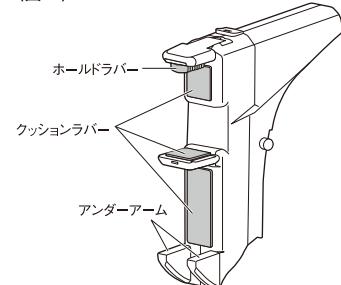
(図20)



(図21)

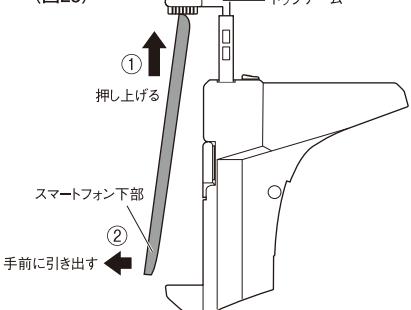


(図22)



② スマートフォンを取りはずす際は、スマートフォンをトップアーム側に押し上げ(図23-①)、スマートフォン下部を手前に引き出すように取りはずします。(図23-②)

(図23)



植屋ヤック株式会社

〒444-8516 愛知県岡崎市白名西町3番地
TEL 0564-24-2421・FAX 0564-24-2827
URL <https://www.yacjp.co.jp>

商品に関するお問い合わせ先
▶お客様相談室 0564-66-0773(直通)
土日祝・特定日除く 9:30~12:00/13:00~17:30